

# 次期長野市総合計画の策定について (構造・期間・内容等の検討)

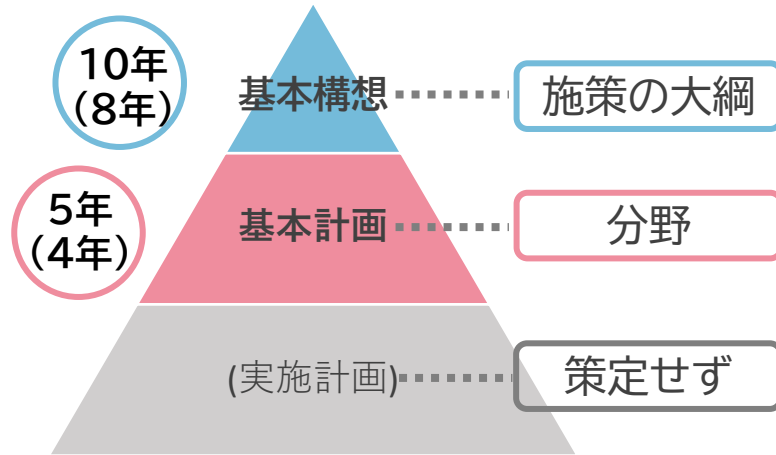
令和7年8月  
企画課

# 目次

構造・期間・内容	01 検討経過	P3
	02 次期計画の構成	P6
検討体制	03 作業部会について	P9
	04 各作業部会員の構成	P10
市民意見聴取	05 デジタルプラットフォームを活用した市民意見聴取について	P13
スケジュール	06 今後のスケジュール	P15

## ●事務局(案)の検討

## 案①

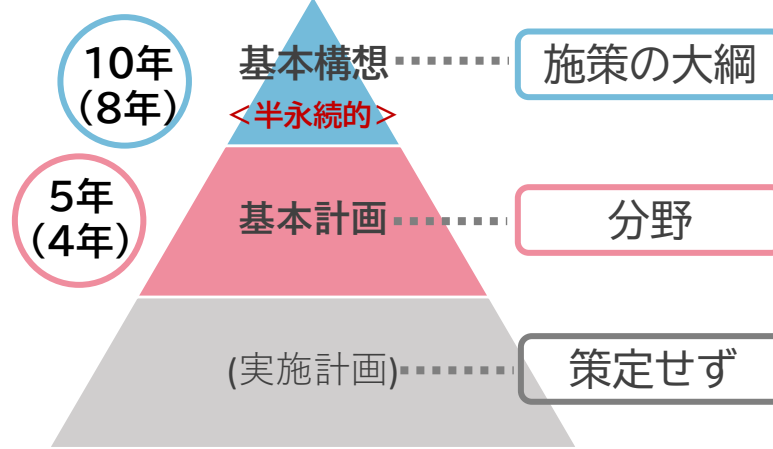


構造 基本構想+基本計画

期間 基本構想 10年(8年)  
基本計画 5年(4年)

内容 ●基本構想に施策の大綱、基本計画に分野別の構想・計画を記載  
●実施計画は、予算公表資料及び個別計画で示していく

## 案②

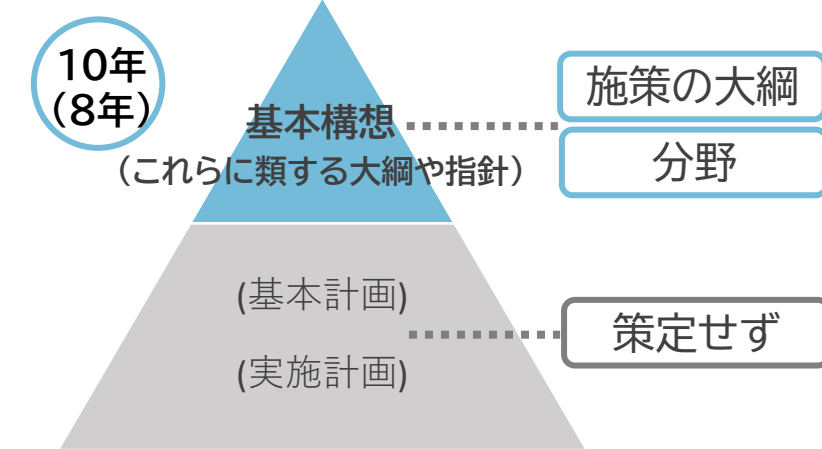


構造 案①と同様

期間 案①の基本構想を縦継方式(半永続的)としたパターン

内容 案①と同様

## 案③



構造 基本構想のみ

期間 基本構想10年(8年)

内容 ●基本構想に施策の大綱、分野別の構想・計画を記載  
●実施計画は、予算公表資料及び個別計画で示していく

## ●庁内検討(各課意見)

## 構造

- 基本構想＋基本計画の2層構造とし、各個別計画で進捗管理することにより、事務効率化を図るべき。
- 次期総合計画＝総合戦略と位置付けるのであれば、社会状況の変化に柔軟に対応できる2層構造がよい。
- 土地利用構想など、より長期の都市像は将来に縦継することが望ましいため、案②がよいが、作業部会に属さない構想部分について、どのように議論を尽くすかが課題である。
- 基本構想(半永続的)＋基本計画の案②でよい。
- 基本計画＋実施計画＝各部局のマスタートプランと考えれば、計画の連携もスムーズにできるため、基本構想＋基本計画の2層構造でよい。一方で、現計画では実施計画の内容は詳細であるが、指標がマッチしていないと思われるものが散見している。

## ●庁内検討(各課意見)

## 期間

- 都市計画は「都市計画マスタープラン(概ね20年先を見据え、10年ごとに見直し)」「立地適正化計画(10年先を見据え、5年ごとに見直し)」といった5年単位の構造が基本である。
- 各個別計画の計画期間との整合を図るため、基本構想10年、基本計画5年が適当である。
- 国交省では、事業計画期間を原則5年としており、中間見直しを行いながら進めていくのが一般的であり、補助事業を活用した事業では、事務評価段階でズレが生じる可能性がある。
- 基本構想は永続的なものとして年数設定不要と考えるが、設定するなら10年以上が望ましい。
- 4年単位だと策定に追われ、施策への十分な取り組みができないため、基本構想10年・基本計画5年がよい。
- 他部局の主なマスタープランの改定期間との整合も図る必要があるため、基本構想10年、基本計画5年がよい。

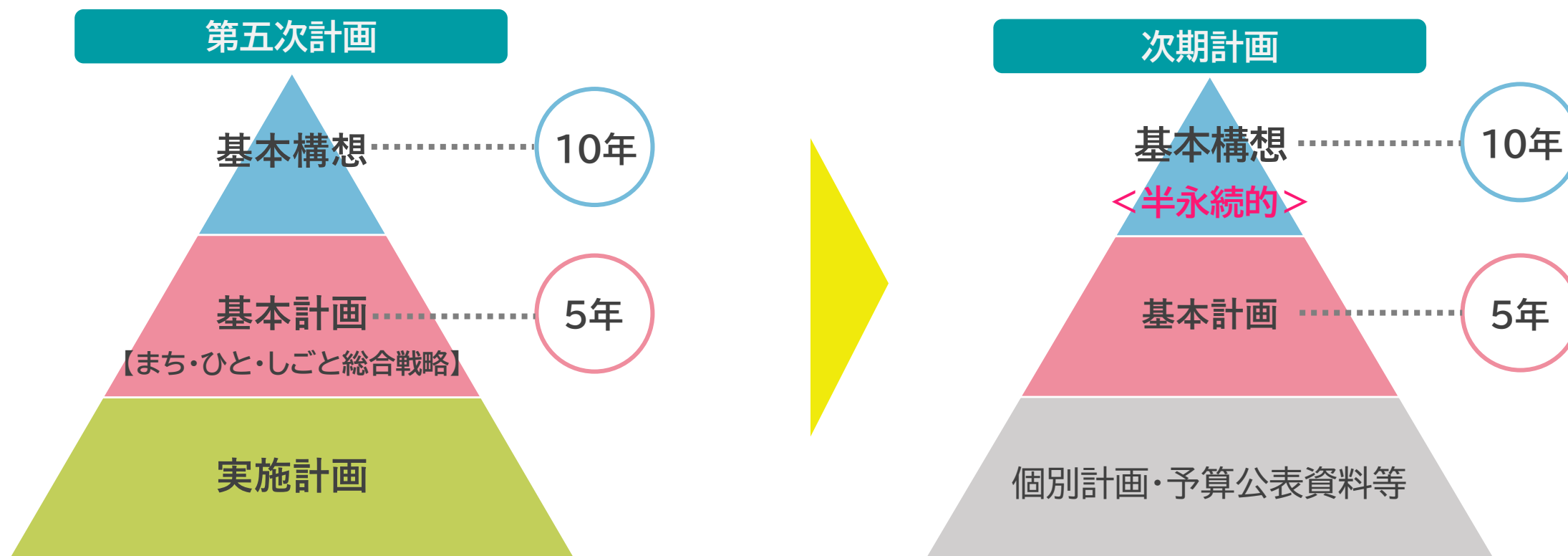
## 次期計画の構成

**構造** 計画の簡潔性・策定管理コスト・計画の見直しやすさを考慮し、**基本構想＋基本計画の2層構造**とする。

➤ 実施計画は、予算公表資料及び個別計画等で示せるよう検討

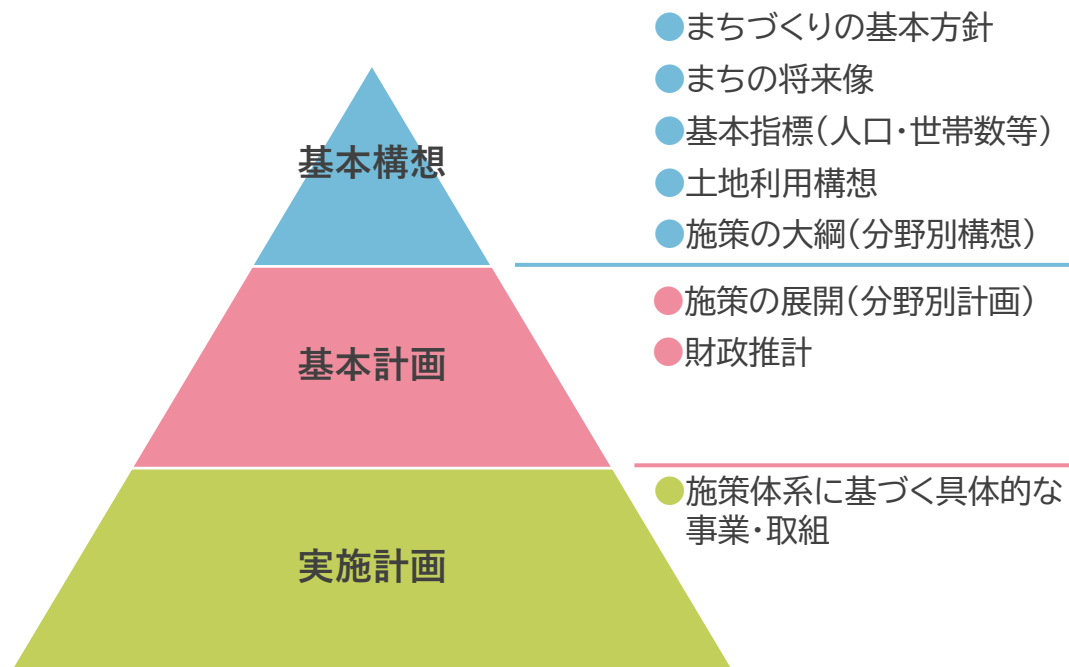
**期間** 個別計画との連動性を考慮し、**基本構想10年、基本計画5年**を基本とする。

➤ 基本構想を**縦継方式**とするかは今後検討



## 内容

## 第五次計画



## 次期計画

## 基本構想:まちづくりの基本理念や目指す将来像

- 基本理念
- まちの将来像
- 施策の大綱(ひと・まち・産業)
- 土地利用構想(都市空間構想)

## 基本計画:将来像の実現に向けた政策の方針

- 基本指標(人口)
  - 施策の展開(分野別構想・計画)
- ⇒ 財政推計などの基礎データは資料編で示していく

## 実施計画:政策の方針に基づいて実施する具体的な事業

- 施策体系に基づく具体的な事業・取組
- ⇒ 予算公表資料及び個別計画等で示せるよう検討





## ●作業部会構成(3部会)

- 部会員数45名程度  
(審議会委員20名+公募等25名程度)
- ※15名×3部会で構成し、**原案の策定**



## ●勉強会・ワークショップ

共通テーマ

「住みたい“まち”はどんな“まち”？」

第1回作業部会 (勉強会)	(仮)会場:長野市役所「庁議室」(第一庁舎5階) 日時:令和7年10月7日(火)17時00分～ 内容:①長野市総合計画に関する説明 ②総合計画に関する講演会		
第2回作業部会 (第1回WS) 各部会の関連テーマ	<b>「ひと」部会</b> こども・若者 教育	<b>「まち」部会</b> 環境 防災・安全	<b>「産業」部会</b> 文化芸術 観光 スポーツ
第3回作業部会 (第2回WS) 各部会の関連テーマ	福祉 健康・医療	コミュニティ 都市整備	農林業 商工業

「ひと」部会

	分野	氏名	職名
総合計画審議会委員 (7名)	健康・医療	今村 晴彦	長野県立大学大学院健康栄養科学研究科 准教授
	こども・若者／福祉	岡宮 真理	NPOにっこりひろば 理事長
	こども・若者／福祉	北澤 陽	公募委員
	教育	小山 茂喜	信州大学教職支援センター 特任教授
	こども・若者	中村 千佳	公募委員
	福祉	西澤 佳代子	公募委員
	教育	藤原 祐一	公募委員
高等教育機関等連携協定 (4名)	—	報告待ち	信州大学(教育学部)
	—	小川 結風	清泉大学
	—	内場 健朝	長野保健医療大学
	—	宮崎 莉緒	長野保健医療大学
各部局からの推薦 (3～4名程度)	選考中(9月上旬決定予定)		
公募委員 (1～2名程度)	選考中(9月上旬決定予定)		

「まち」部会

	分野	氏名	職名
総合計画審議会委員 (6名)	都市整備	池森 梢	(公社)日本建築家協会 JIA長野県クラブ 表彰委員会副委員長
	都市整備	久米 えみ	(公社)長野県建築士会ながの支部 支部長
	環境	高木 直樹	信州大学工学部 名誉教授
	コミュニティ	児島 昭	(福)ヒューマンヘリテージ 理事長
	防災・減災／コミュニティ	中村 庄市	長野市消防団 元団長
	都市整備	柳澤 吉保	長野工業高等専門学校 工学科 都市デザイン系 嘱託教授(名誉教授)
高等教育機関等連携協定 (4名)	—	高橋 幸一	信州大学(工学部)
	—	野本 温秀	信州大学(工学部)
	—	菊池 美汐	長野工業高等専門学校
	—	田中 美夢	岡学園トータルデザインアカデミー
各部局からの推薦 (4～5名程度)	選考中(9月上旬決定予定)		
公募委員 (1～2名程度)	選考中(9月上旬決定予定)		

「産業」部会

	分野	氏名	職名
総合計画審議会委員 (7名)	商工業	条井 裕至	(一社)長野経済研究所調査部 部長代理兼上席研究員
	商工業	高橋 圭子	ながの若者サポートステーション 所長
	スポーツ	金藤 理絵	2016年リオデジャネイロオリンピック 200m平泳ぎ金メダリスト
	文化芸術	清水 範子	生田流 正派邦楽会 大師範 (雅号:清水 雅楽範)
	商工業	塚田 篤雄	長野商店会連合会 会長
	農林業	青木 保	長野市農業委員会 会長
	観光	松澤 今朝好	長野市ガイド協会 会長
高等教育機関等連携協定 (5名)	—	荻井 柊斗	長野県立大学
	—	内山 彩夏	長野美術専門学校
	—	小穴 弓華	長野美術専門学校
	—	風間 雅之	信州スポーツ医療専門学校
	—	渡邊 陽乃	信州スポーツ医療専門学校
各部局からの推薦 (3～4名程度)	選考中(9月上旬決定予定)		
公募委員 (1～2名程度)	選考中(9月上旬決定予定)		

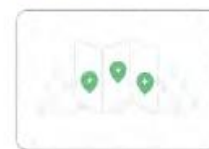
## ●今回活用するデジタルプラットフォーム（詳細は別紙紹介資料）

デジタルプラットフォーム「my groove」

多様な住民の、  
まちへの関わりを生む地域エンゲージメント  
プラットフォーム  
my groove

専用ページ構築

まちづくりプロジェクト・テーマごとに専用ページを立ち上げられます。



プロジェクトマップ

進捗をフェーズに分けて整理でき、プロセス可視化・透明性向上につなげます。



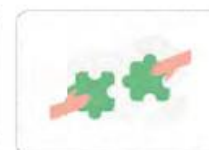
情報発信

情報発信用の記事作成ができます。投稿のみの機能も付与できます。



意見募集

設定した間に対して、意見募集を行うことができます。



協力募集

「できる時に、できる形で」参加や協力を募ることが可能です。



ダッシュボード

参加状況や参加状況をリアルタイムで把握できます。



ニュースレター

継続的な参加を実現するため、自動/手動でのお知らせが可能です。

全国で60を超える  
プロジェクトで活用され、  
まちのプロジェクトを推進

## ■my grooveの設問(選択肢の理由や、回答者の思いについて、コメントを入力可能)

1. 10年後、暮らすときにどんなまちだと暮らしやすいですか？	2. 10年後の将来も長野市に残したいものは？
<ul style="list-style-type: none"><li>1 - 1. 病院や介護施設が近くて、将来も安心</li><li>1 - 2. 支援が充実しており、子育てしやすい</li><li>1 - 3. 若者が活躍でき、多様性が尊重される</li><li>1 - 4. 年代・性別関係なく学べる環境がある</li><li>1 - 5. 公共交通が充実し、移動しやすい</li><li>1 - 6. 災害に備えた安全なまちである</li><li>1 - 7. 買い物や生活サービスが近く便利</li><li>1 - 8. 多様な働き方を自由に選べる</li><li>1 - 9. 魅力と、やりがいある仕事に出会える</li><li>1-10. その他</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>2 - 1. 善光寺、戸隠、松代などの歴史的まちなみ・文化</li><li>2 - 2. まちなかからでも四季を感じる、山並み</li><li>2 - 3. おやきやそばといった市独自の食文化や、 桃、りんご、ぶどうといった特産品</li><li>2 - 4. 農村・里山の豊かな自然環境</li><li>2 - 5. 長野オリンピック・パラリンピック開催地の誇り</li><li>2 - 6. 地域に根付いた温かい関係性</li><li>2 - 7. その他</li></ul>

設問の回答、投稿されたコメントについては、**作業部会にて活用**

